

# シルバー いちのみや

## 令和4年 会報 7 月号

会員数	1,036人
男性	688人
女性	348人
(6月20日現在)	

- もくじ
- (1) 令和4年度定時総会開催
  - (2) 会員表彰、理事会開催
  - (3) 新役員紹介  
安全就業ニュース
  - (4) 文芸、その他情報

題字 一宮市長 中野正康 氏  
 発行(公社) 一宮市シルバー人材センター  
 ☎491-0036 一宮市桜1-12-1(思いやり会館内)  
 編集 広報委員会会報班 TEL(0586)71-0105 FAX(0586)73-4367

事故防止 急ぐな  
 安心・安全 全・親  
 切・丁寧  
 あせるな 気を抜くな

全国シルバーのスローガン  
 一宮市シルバー人材センター基本目標

### 令和4年度定時総会を開催

6月23日(木)、令和4年度定時総会が一宮市高齢者生きがいセンター(木曾川支部)において開催されました。

当日は、センター会員数1036人の内651人(出席者26人・議決権行使書及び委任状625人)の議決がありました。

小林理事の開会宣言の後、前里会長が挨拶を行いました。

「まず初めに、長年にわたるご功績により表彰をお受けになられます48名の会員の皆様に對しまして、心からお祝い申し上げます。

今年度の総会は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、少人数での開催を基本とさせていただきます。そのため会員の皆様には、「議決権行使書」又は「委任状」の提出をお願いすることとして、規模を縮小する形でこの高齢者生きがいセンターでの開催となりました。

今回の総会開催に対しまして会員の皆様には、ご理解・ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。



挨拶をする前里会長

さて、我が国の総人口は、令和3年12月1日現在で一億二千五百三十八万人となり、11年連続で減少しておりますが、65歳以上の占める割合である高齢化率は、28.9%と上昇を続け、過去最高となりました。このことは、労働力人口の減少が急速に進んでいること、そして、地域社会の活力を維持し高めていくことが重要課題であることを示しています。

当シルバー人材センターの令和3年度の事業実績は、新型コロナウイルス感染症及び猛暑の影響で契約金額は四億二千八百万円余となり、前年度を若干下回る実績となりました。

4年連続で会員数が減少している現状を踏まえ、今年1月から毎月第三水曜日に開催していた新入会員研修会を毎週水曜日に開催する入会説明会と改め、入会希望者が速やかに入会できる環境を整えました。今後も、会員増員に向けた取り組みを実施して参りたいと考えております。

役員・職員一同、地域や会員のニーズを把握し、多数の会員に本人が希望される業務の提供を図る所存でありますので、皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます」などと述べました。

成瀬理事を議長に選出し、今回提出された令和3年度事業報告、令和3年度収支決算、役員選任についての3議案は、議決権行使書及び委任状の結果も含め過半数の賛成により原案どおり議決されました。

事務局による報告事項説明の後、宮脇理事の閉会の言葉により定時総会を終了しました。

## 令和4年度表彰

今年度の定時総会での表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大に配慮し、本部・支部各1名の代表者への表彰となりました。

正会員として10年以上の期間、良好に就業され、表彰を受けられた48名の皆様、誠にありがとうございます。

### 表彰を受けられた方(順不同・敬称略)

#### 【技能群】8名

武田静夫 田中勝義 福崎利秀 則武孝二  
佐藤正俊 則竹孝啓 加藤輝雄 永田昭夫

#### 【管理群、筆耕・事務・その他】14名

林 秀夫 野々垣昌典 村田孟男 近藤重幸  
山村 守 林 勝司 安喜修文 磯部彰三  
井上公宏 山本克博 山田荘三郎 鎌田正夫  
山田善憲 前田美恵子

#### 【一般作業群、繁盛店】26名

森 隆幸 磯部照代 春日井和子 井川 節  
岡庭幸代 井上直和 堀 松子 加賀山隆  
山内義彦 佐野タケ子 小林茂勝 小池鉄藏  
酒井敏子 牧田 隆 青井千恵子 佐藤哲朗  
杉本 正 袴田淑子 大久保順一 岩田 明  
岩瀬千代子 丸井靖子 吉田千栄子 世古一子  
小椋友良 田中勝三



表彰を受ける丸井さん

### 受賞者の喜びの声

(木曾川) 丸井 靖子  
この度は、会員10年の表彰をいただきありがとうございます。  
私は平成23年8月にシルバー人材センターに入会しましたので、もうすぐ11年になります。いつまで続けることができるのかと不安に思っていました。仕事の仲間にも恵まれて現在も元気に就業しています。就業先やシルバー人材センターの職員の皆様には大変感謝しています。これからも体力・気力の続く限り、シルバー人材センターの会員として働いていきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 令和4年度理事会の開催

去る5月23日(月)に第1回理事会が開催されました。また、定時総会当日の総会終了後に第2回理事会が開催されました。審議された議案は次のとおりです。

### 第1回理事会

- 第1号議案 令和3年度事業報告について
- 第2号議案 令和3年度収支決算について
- 第3号議案 職員給与規程の一部改正について
- 第4号議案 令和4年度定時総会について
- 第5号議案 令和4年度定時総会の役割分担について

- 第6号議案 令和4年度表彰者について
- 第7号議案 役員候補者について

- 協議事項 中期計画策定委員会の設置について

- 報告事項 ・正会員の入会について

- ・事業実施状況について
- ・専決処分について

### 第2回理事会

- 第1号議案 常務理事の選任について

理事会の議案等は慎重審議の結果、すべて原案通り議決されました。

## 役員の改選

定時総会にて新役員3名が承認され、定時総会終了後の第2回理事会で、常務理事が選任されました。

辞任されました旧理事・監事の皆様におかれましては、重責を務めていただき、誠にありがとうございました。

新常務理事 石黒 直樹  
新理事 山田 一吉  
新監事 市川 秀吉

以上3名の新役員が就任されました。



左から市川監事、山田理事、石黒常務理事

令和3年度安全標語

最優秀作品

(宮西)

服部

清男

安全は無理せず 無茶せず 油断せず

## 安全就業ニュース

全国シルバーから「令和3年度の重篤事故とその推移」について報告がありましたのでご紹介します。

令和3年度の全国の重篤事故件数は、39件で就業中27件、就業途上12件でした。前年度と比較すると就業中で1件の増、途上は3件の減となりました。

死亡事故は、就業中20件、途上6件の計26件で前年度27件から1件の減です。

6か月以上の入院は、就業中7件、途上6件の計13件で、前年度からは1件の減となっています。

その中でも、前年度14件であった就業中の死亡事故が6件増の20件となったこと、そして就業中の事故の約6割が「墜落・転落」と毎年高い割合で推移していることは、注目する必要があります。植木の剪定・樹木の伐採等では、必ず安全帽、墜落制止用器具（安全带）の着用をお願いします。

次に、就業途上の事故では、徒歩の事故が5件、自転車4件、バイク1件、乗用車が2件ありました。こうした事故は、必ずしも本人に過失責任があるとは言えませんが、自転車による多くの事故は、左側通行と一時停止を守ることににより防げるという調査結果もあります。徒歩であっても交通ルールを守り、自身の体力を過信せず周りに注意を払うようお願いします。

## 就業中の事故例

◇草刈り機にて狭い道の除草作業中、器具と共に誤って道路脇の側溝へ転落し死亡。

◇ゴルフボールを収集中、地下のタンクに転落し頸椎損傷。

◇自転車整理の作業中転倒し、急性硬膜下血腫と診断。

◇伐採作業中、チェーンソーが跳ね返り右膝辺りに当たり切傷し、出血性ショックで死亡。

◇高さ7メートルの傾斜地を降りる時に、バランスを崩し前のめりに駆け下るような形で、斜面下の遊具を囲った鉄パイプの柵で腹部を強打し内臓損傷により死亡。

◇草刈り作業と一緒に作業する会員の左を通り過ぎる際、刈刃が左太ももに当たり負傷、救急搬送されたが、外傷性出血により死亡  
◇草刈り作業中、蜂に刺され病院へ行くため現場を離れたが、その後、倒れているところを発見し救急搬送されたが、アナフィラキシーショックによる急性心不全で死亡。

## 就業途上の事故例

◇就業先に向かう際、信号機のない道路を横断中に軽自動車にはねられ死亡。

◇歩道を自転車で行く時、歩道奥のコンビニトラック駐車場に入る大型トラックに巻き込まれ重傷。

こうした例を教訓に皆さんも十分注意警戒するようにしてください。

会員の文芸

川柳

(木曾川) 桐田恵行  
めし・おなら花見・トンボと種尽きず  
振り返り六十プラス川柳と

(大和) 越野高光

時代錯誤の百万鹿はセクシヤル模様  
歩きスマホ自転車スマホ

人生懸けるスマホゲーム

短歌

(大和) 伊藤勝義

老いの背を追い越して行く花吹雪  
早く散れよと吾を急かすか  
湯に浸かり今日のひと日をふり返り  
何もなかった小さき幸せ



ことば歳時記

◎炎暑(えんじよ)

ほむらが燃えていること暑さをいう。太陽がきらきらと照りつける最も厳しい暑さである。

◎炎昼(えんちゆう)

真夏の昼間。炎の炎と昼間の昼からできた言葉。

◎空蟬(うつせみ)

セミの抜け殻のこと。もともと「現し身」「現せ身」で生身の人間をさしたが、のちに「空せ身」空しいこの身、魂のぬけ殻という反対の意味に転じた。これが、「空蟬」セミのぬけ殻のイメージと重なった。

◎朝焼(あさやけ)

太陽の光が大気層を通過する時の散乱現象で、日の出の時に東の空が紅黄色に染まることをいう。夏が最も色鮮やかで、天気が下り坂になる前兆でもある。

新入会員の紹介 (5月26日～6月16日)

(宮西) 松本秀夫(神山) 堀裕章(富士) 鍵谷末男(西成) 山川洋一郎(丹陽) 安藤ひさ子(浅井) 小川広治(大和) 立石いつ子(今伊勢) 内堀公夫・稲川文字・田中真弓(萩原) 加藤トキ子(千秋) 武藤良雄(起) 馬場達雄(小信) 續木朱美(大徳) 伊藤みどり(木曾川) 浦山忠夫・小川純子・宮崎保

(18名)

退会者の紹介 (5月21日～6月20日受付分)

(西成) 志水貞子(丹陽) 平松照夫(大和) 松井省二(今伊勢) 石川八千代(萩原) 安達利昭(朝日) 高田國光(小信) 浅井ナツ子 (7名)

掲示板

☆本部からのお知らせ

◎配分金の支払日(請負)

『6月就業分』7月20日(水)

◎賃金の支払日(派遣)

『6月就業分』7月25日(月)

◎就業相談日

期日: 7月28日(木)

時間: 午前9時30分～正午

午後1時～3時30分

場所: 本部、尾西・木曾川各支部

☆熱中症に注意しましょう

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調整がうまく働かず体内に熱のこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することがあります。体調の変化に気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。